



◆ 生涯現役 地域で働き 地域に貢献 TSC 月刊広報紙

◆ ホームページ <https://tama-sc.tokyo/>



★1丁目1番地の取組み 営業開発チーム

当センターでは、今年度より「営業開発係」を新設し、就業先の開拓に取り組みで参りました。2月号にてご紹介しました就業開拓員・塩沢会員による営業訪問によって新規のお問い合わせに繋がるなど、昨年度を上回る事業実績で推移しています。

令和5年度の組織改正では、現在の「営業開発係」を一段とステップアップした形で「営業開発チーム」とし、更なる発展・展開を目指します。会員のニーズに沿った分野に照準を合わせ、組織横断的に総力を上げて、就業先の開拓へ取り組んで参ります。

(営業開発チーム 統括 河内専務理事)



3年ぶりに就業品質向上研修を開催!

令和2年1月にベルプ永山で開催して以来、「コロナ禍で中止していた「就業品質向上研修」。今年は1月23日に開催しました。

この研修は、職群を超えてリーダー等が集い、SC会員の基礎知識等を最新情報で学び、就業場所に持ち帰り仲間と共有することで、仕事のレベルを合わせ、向上させていく目的です。

今回のメインは、就業現場の「ある・ある事例」から、檜垣直人顧問弁護士による「会員のコンプライアンス(法令遵守)」をテーマにした基調講演。導入はSCの一般的な就業の仕組みと会員の責任についてで、その後、5つの事例を通して、会員の行動の問題点を具体的に学びました。「これくらいいいだろうが命取り」のフレーズに、「自分ルールでの行動が駄目だ」という感想が寄せられています。

アンケートでは、参加者の約半数が就業先に持ち帰り伝えたいという結果で、特に問題事例のお話への関心が高い状況です。次のエグザサイズコーナーは、冬の寒さを吹き飛ばすように、会場の皆さんと一緒に身体を動かしながら盛り上がりました。

参加者数は、サブ会場も含めて67名。冬の日候や、以前の会場開催の経験が各就業現場で継承されていないため、「何の研修かわからない」等の声もあり、今後開催時期や事業コンセプトを精査し、改善につなげます。



新規受託! 燃料費等高騰対策支援金受付業務

多摩市は、昨年11月から、コロナ禍における燃料費等高騰対策として、市内の中小企業等へ燃料費等の一部に支援金を交付する事業を実施しています。



シルバーで受託する運びとなり、事務局にプロジェクトチームを発足し、市との調整や就業会員向け研修の実施等、急ピッチで準備を進めてきました。

今年の3月末までの短期業務ですが、制度に関する質疑応答、申請書類の精査、電話・窓口対応、パソコン事務処理等に加え、時には厳しいご意見への対応も……

就業しているメンバーが、日々試行錯誤を繰り返しながら市の業務を支えています。

★令和5年度安全標語優秀作品決定

「安全・適正就業推進委員会」にて厳正なる審査の結果、6作品が入選しました。入選された6作品については東京1こと財団に推薦作品として提出しました。河内会員は2作品入選です。

●財団共通テーマ「健康管理」

- 1位(河内 幸夫会員) 続けよう 自分に合った 食事と運動
- 2位(河内 三枝子会員) なんでも 年のせいにする 悪い癖
- 3位(河内 圭介会員) 健康は1日にして成らず 見直そう 日々の生活を

●センターテーマ

- 1位(五十嵐 功会員) 「守ろう」 就業現場での法令順守
- 2位(本多 俊一会員) 就業規則 正しく守って 明るい笑顔
- 3位(河内 幸夫会員) 守るルール これでもいいやと 思わずに決まりごと スルーしないで 守るべし

理事会の決定・審議案件の概要

2月24日開催の令和4年度第11回理事会に提案・報告する予定の案件をお知らせします。

- 承認事項
12名の新会員承認を提案。
承認後は総数1370名に。
令和4年度第一次補正予算について提案。
補正の内容は、支出では、光熱水費等の諸物価の高騰や、効率化のための事務局のレイアウト変更に伴う経費増。会員増及び事業拡大に伴う経費増等で200万円を増額補正するもの。
- 協議事項
令和5年度事業計画(案)について協議。
令和5年度は、「中期経営計画」の2年目であり、役員も新たな「第7期」へ移行する時期でもある。

また、センター事業に大きな影響を与えるインボイス制度施行の年度でもある。そのため、重点事項は、インボイス制度の施行を受け、センターが納税する消費税増額の財源を生み出す総合的な取り組みとし、5年度の目標値は会員数1335人以上、契約金額5億9837万円以上等を掲げている。

- 報告事項
2月就業公開募集の結果について報告。
令和5年度安全標語について報告。
令和5年度年間行事予定表について報告。
請員・派遣事業の1月の事業実績額の報告。
請員4億1683万円余(前年度16%増)
派遣9723万円余(前年度比127%増)
理事活動の報告等。

「適正就業の点検・啓発ポイント」

わかりづらい請負就業のポイントについて、A4版2枚にわかりやすくまとめました。

1月の就業品質向上研修の際に出席されたリーダーに配布し、同じ就業場所の会員同士で掲示や回覧等により、共有するようお願いしています。センターのホームページにもアップしましたので、請負就業されている会員はもちろん、SC会員の基礎知識として、皆さんでご覧ください。

★新入局職員 藤崎 彩香



「指導を頂きながら、1日でも早く皆様のお役に立てるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。」



<p>見守り 担当:奥山</p> <p>就業先: 多摩人学 住 所: 聖ヶ丘4丁目 内 容: 駐車場、駐輪場、喫煙所見守り 時 間: 8時30分~12時30分および12時半~16時半 頻 度: 月に10日程度</p>	<p>清掃 担当:齊藤</p> <p>就業先: 健康センター 住 所: 関戸4丁目 内 容: 屋内清掃、屋外清掃 時 間: ①7時~12時 ②7時~11時 ③15時~18時30分 頻 度: 週3日程度</p>	<p>清掃 <派遣・新規> 担当:奥山 新規案件のため詳細内容は調整中 老人ホームに付き安全・衛生面には留意</p> <p>就業先: 和光園 住 所: 和田 内 容: 院内共用部清掃 時 間: 8時~12時 頻 度: 月に12日~14日</p>	<p>応募要件</p> <p>応募にあたっては次のことをご確認ください。</p> <p>※ タイトルの仕事は、 <input checked="" type="checkbox"/> 全ての会員が応募可</p> <p>タイトルの仕事は、 <input checked="" type="checkbox"/> 現時点で就業していない会員 または <input checked="" type="checkbox"/> の仕事に就業中の会員 } が応募可</p> <p>※ に分類される仕事 配布・筆耕・PC・生活支援・ヤマト運輸</p>
<p>配布 担当:小林</p> <p>急募!!</p> <p>就業先: 南野2丁目・中沢1丁目近辺・貝取1丁目戸建 住 所: 同上 内 容: 市広報誌等のポスティング 時 間: 各自の都合の良い時間帯 頻 度: 月2~4回 ※指定日有り</p>	<p>清掃 担当:齊藤</p> <p>就業先: 多摩保育園 住 所: 和田 内 容: 屋内清掃(一部、屋外清掃含む) 時 間: 8時30分~15時30分(1時間休憩あり) 頻 度: 週2回</p>	<p>清掃 担当:奥山</p> <p>就業先: ふるさと資料館 住 所: 貝取1丁目 内 容: 共用部清掃 時 間: 8時~12時、13時~17時 ※時間は変動の可能性あり 頻 度: 月に10日程度</p>	<p>施設管理・清掃 担当:奥山</p> <p>就業先: 南豊ヶ丘フィールド 住 所: 豊ヶ丘6丁目 内 容: 門の施設・階段・利用者対応、電話応対、施設内清掃 時 間: 8時30分~15時、15時~21時 頻 度: 月に8日程度</p>
<p>仕分け 担当:奥山</p> <p>就業先: 多摩郵便局(ヤマト運輸) 住 所: 鶴牧1丁目 内 容: 荷物の仕分け、荷物の整理番号の登録 時 間: 5時~8時 頻 度: 月に8日程度</p>	<p>運転 <派遣> 担当:奥山 運転業務のため規定により75歳まで</p> <p>就業先: 啓光えがお 住 所: 南野3丁目 内 容: 利用者送迎(車はハイエース)、利用者の支援業務はなし 時 間: 8時~9時45分または15時25分~17時25分 頻 度: 月に10日程度</p>	<p>運転 <派遣> 担当:奥山 運転業務のため規定により75歳まで</p> <p>就業先: スタジオアクト 住 所: 日野市白阜 内 容: 利用者送迎(車は一般車)、利用者の支援業務はなし 時 間: 12時~14時または8時~10時 頻 度: 月に8日~12日程度</p>	

★おしごと情報コーナー

就業できる方を募集しています。

令和5年度会費徴収について

シルバー多摩だより12月号で、案内のとおり、令和5年度より会費の徴収を再開いたします。

(シルバー保険料については、センター負担)

現在の会費の減額について、令和5年6月の定時社員総会にて決定後、7月14日にゆうちょ口座より引落し予定です。

理事の職場訪問レポート⑤

2月9日の午後、担当職員とともに、デイサービス「さくら」に派遣で就業している若森小百合会員を訪ねました。この就業内容は、利用者との食卓の買い出し、調理後片付け、及び施設スタッフの補助業務です。

就業先の代表の高橋様とスタッフに挨拶をした後、若森会員に、「仕事をしていますか?」と尋ねると、「料理が主ですが、新しい手法を覚えることができたことや、いろんな方を知ることができてとても楽しい」とのことでした。

利用者も女性だけで和気あいあい。お部屋の壁は手作り作品で綺麗に飾られており、とてもアットホームな雰囲気です。お話の間、ずっと若森会員の笑顔がこぼれていたのが印象的でした。

私達も心が温かくなって、帰路につきました。

(派遣事業所長 安宅常務理事)

<p>設備補助 (派遣・新規) 担当:奥山</p> <p>就業先: 多摩市総合福祉センター・温水プール 住 所: 南野3丁目 内 容: 機器の記録・水質測定 時 間: 8時~12時および13時~17時 頻 度: 月に8日程度</p>	<p>作業補助 担当:田村</p> <p>バイクや自転車等現地でへける方</p> <p>就業先: 市内の団地や企業の敷地 住 所: 市内各所 内 容: 植栽で刈った草集め、飛び石防止ネットの持ち運び 時 間: 平日(午前、午後)、1日(9:00~15:00)※現場によって変動 頻 度: 都合に合わせて週3日程度を予定</p>	<p>植栽 未経験者歓迎 担当:田村</p> <p>お客様からの依頼件数が最も多い仕事です</p> <p>就業先: 市内の団地や個人宅 住 所: 市内各所 内 容: 植木剪定・草刈り他(機械作業あり) 時 間: 8:30~15:30(季節によって変動あり) 頻 度: 月に15日~20日程度</p>
---	--	--

強化月間・安全巡回報告(筆耕)

1月25日、筆耕のリーダーである関根芳郎会員に、センター会議室にお越しいただき、筆耕業務の現状と課題についてお話を伺いました。

「筆耕は、日本古来の技術を大事に守っていく精神が求められる」「現状では技術レベルの課題があり、会員が勉強し向上することが何より大事」「お客様に満足していただくために、技術習得を目指し、練習を重ねられること、良い結果が得られること、関根リーダーから、筆耕業務に対する温かい思いと誇りを感じたひと時でした。」

(筆耕担当 安宅常務理事)

強化月間・安全巡回報告(学校)

至近距離に立地している鶴牧地区の3校に安全巡回を実施しました。担当職員と指導員も含め4名で、就業中の南鶴牧小の立町会員、大松台小の兼田会員、鶴牧中の恵藤会員に、安全面を含めた就業状況について伺いました。

皆さんそれぞれ、学校就業の事を充分習熟されており、就業中や自宅と就業先との移動の際の安全面も心得ていることがわかります。会員間のコミュニケーションも良好とのこと。特に、大松台小では、60、70、80、90歳台までの4世代が就業されており、お互いが刺激あふい、仕事への動機づけになっている様子です。

素晴らしい就業環境だと感じました。

(学校担当 木下理事)

強化月間・安全巡回報告(民間)

1月24日、写真①多摩大学と、写真②こぼと第一保育園の2か所を巡回しました。

多摩大学では大島会員、こぼと第一保育園では金子会員がそれぞれ対応してくれました。

どちらも寒々しい中、屋外での見守り就業なのです。多摩大学ではヒーターを借りたうえで「温かいですよ」と大島会員からコメントをいただきました。

金子会員も笑顔で笑顔で挨拶している様子から、楽しんで就業している事が伝わりました。

お客様から「とても助かっています」と感謝の言葉を頂きました。どちらの現場も寒さに負けずパワをもらえました。民間担当 田村理事)

★多摩だより閲覧QRコードはこちら

毎月発行の「多摩だより」は、多摩市シルバー人材センターのホームページから閲覧できます。

上記のQRコードをご利用ください。

必見情報! 事務局掲示板

- 1月事故発生状況 2件 (🙄)
- 2月分就業報告書提出(請負) 締切日11月30日(水)
- センターのポスト投函も可能
- 配分金支払日11月15日(水)
- センター受付時間月・金 8時30分~12時・13時~17時15分
- 尚、12時・13時は、留守番メッセージが流れます。
- ご用の方は、13時以降にご連絡ください。

安全衛生委員会からのお知らせ

本委員会は1月30日にオンラインにて開催

● 新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが移行されても感染力がなくなるわけではありません。引き続き基本的な感染症対策を行いながら、最新の情報に注意してください。

知っていますか?

自転車利用時ヘルメット着用が努力義務に!

道路交通法の改正により、令和5年4月1日より全ての世代の自転車利用者に対して、ヘルメット着用が罰則のない努力義務となります。

都内シルバー人材センターの自転車利用時の事故は、毎年、経路途上の事故の6割以上を占めており、安全就業の課題となっています。

警察庁からの発表では、自転車事故で死亡した人の7割が頭部に致命傷を負っているようです。

会員の皆様も、たくさんの方が就業途上や私生活で自転車を利用しておりますので、ヘルメットを着用し、頭部を守ることを推奨します。

元気・健やかコーナー